

経済情勢

2013年5月

在コロンビア日本大使館

E-mail : info@ba.mofa.go.jp

I 概要

- 15日、サントス大統領はコロンビアの経済再生を目的とした「生産性向上・雇用拡大計画」を発表した。
- 28日、コロンビア・シンガポール投資協定(APPRI)の交渉が終了した。
- 30日、コロンビアを訪問した茂木経済産業大臣は、サントス大統領を表敬訪問した後、ディアス・グラナドス商工観光相及びレンヒフォ鉱山・エネルギー相と会談した。
- 大手格付け会社スタンダード・アンド・プアーズ(S&P)は、コロンビアの外貨建て長期債格付けを「BBB-」から「BBB」に引き上げた。

II 主な出来事

<国内情勢>

(1) 経済見通し

(ア) IMF (17日, 当地紙報道)

IMFはコロンビアの2013年の経済成長率を4.1%, 2014年の成長率を4.5%と予想した。

(イ) S&P (25日, 当地紙報道)

大手格付け会社スタンダード・アンド・プアーズ(S&P)は、コロンビアの外貨建て長期債格付けを「BBB-」から「BBB」に引き上げた。

(2) 経済政策

(ア) 観光キャンペーン (10日, 当地紙報道)

ラクトゥール PROEXPORT 総裁は、2014年に400万人の観光客を呼び込む目標で、「Realismo Magico」のスローガンの下、新しい観光促進キャンペーンを開始した。

(イ) 「生産性向上・雇用拡大計画」 (16日, 当地紙報道)

15日、サントス大統領は、コロンビアの経済再生を目的とした「生産性向上・雇用拡大計画 (Pipe: Plan de Impulso a la Productividad y el Empleo)」を発表した。政府は、今後の目標として新規雇用30万~35万人の創出及び2013年のGDP成長率を4.8%~5%にすることを掲げ、同計画に合計5兆ペソ(約27.8億ドル)を投資する予定。

(3) インフラ

(ア) 200周年石油パイプライン (Oleoducto Bicentenario) (22日, 当地紙報道)

200周年石油パイプライン事業のグティエレス代表は、ヨパル(カサナレ県)ーサラベナ(アラウカ県)間の同パイプラインが、7月にも稼働する見込みだと発表した。総工費は18億ドル、輸送量は日量14万バレル。

(イ) カルタヘナ港 (22日, 当地紙報道)

カルタヘナ港湾公社によれば、同港の2017年の総取扱貨物量は500万TEUとなり、世界

でトップ30の巨大港湾になる見込みである。

(4) 企業動向

(ア) 外国資本企業 (1日, 当地紙報道)

全国商工会議所協会 (Confecamaras) によれば, 2013年1月からの2ヶ月間にコロンビアに新規進出した外国企業は26社あり, 他の17社もコロンビア進出を計画中である。

(イ) チリ銅公社 (10日, 当地紙報道)

9日, 銅の世界最大企業であるチリ銅公社 (CODELCO) 副総裁とグティエレス・コロンビア鉱山エネルギー一次官が, コロンビアにおける銅採掘事業に関する覚書に署名した。

(ウ) Toyota de Colombia (17日, 当地紙報道)

トヨタ車を輸入・販売している Toyota de Colombia は, 国内で自動車用オイルの販売を開始することを決定した。

< 対外経済関係 >

(1) 対米 FTA (26日, 当地紙報道)

2012年5月に対米 FTA が発効してから, コロンビア産の1507品目が米国に輸出された。しかしながら, 同国の経済が不調であったことから, 輸出額の増加は見られなかった。

(2) 対イスラエル FTA

8~12日, イスラエルのエルサレムに於いて, 対イスラエル FTA 第5回会合が開催された。本年6月の交渉終了を目指している。

(3) アンデス共同体 (CAN)

ラクトゥール PROEXPORT 総裁は, 24日及び25日にアンデス共同体加盟4カ国がボゴタに於いてビジネス商談会を開催したと発表した。同商談会には, CAN加盟国から700社, ブラジルからも15社が参加した。

(4) 対チリ関係 (9日, 当地紙報道)

中銀によると, 2012年の国別対コロンビア直接投資 (石油を除く) では, チリが最多の30.74億ドルを投資した。主要投資先は, 商業, 金融サービス, 製造業, 及びエネルギー分野であった。

(5) 対アジア関係

(ア) 対日関係

30日, コロンビアを訪問した茂木経済産業大臣は, サントス大統領を表敬訪問した後, ディアス・グラナドス商工観光相及びレンヒフォ鉱山・エネルギー相と会談した。また, PROEXPORT と JETRO が共催する投資セミナーに出席した際, 「第2回日・コ EPA 会合を5月中に開催すべく, 外交ルートを通じ両政府で調整することで合意した他, 会合の開催間隔を狭めて交渉を加速すること, 更に年内の大枠合意を目指すことでも一致した。」と述べた。

(イ) 対台湾関係 (2日, 当地紙報道)

3月31日~4月2日の日程で, 台湾における各分野の企業60社 (80名) の企業家ミッションがボゴタを訪問した。これは台湾貿易センター (TAITRA) 主導によるものであり, コロンビアとのビジネスチャンスを模索する目的で実施された。

(ウ) 対シンガポール投資協定 (29日, 当地紙報道)

28日、ディアス・グラナドス商工観光相は、コロンビア・シンガポール投資協定(APPRI)の交渉が終了した旨発表した。

<経済指標>

(1) 経済活動全般

(ア) 実質工業生産指数 (DANE 発表)

2月の実質工業生産指数(コーヒー豆加工を除く)は前年同月比▲4.5%であった。

(イ) 実質小売売上高指数 (DANE 発表)

2月の実質小売売上高指数は前年同月比+0.6%であった。家庭用情報機器が同+18.3%、靴・皮革製品が+12.8%を記録した。

(ウ) 消費者信頼感指数 (Fedesarrollo 発表)

3月の消費者信頼感指数(ICC)は14.8%と前月(14.9%)を0.1%ポイント下回り、前年同月比でも9.6%ポイント下回った。

(2) 産業動向

(ア) 原油生産量 (鉱山・エネルギー省発表)

3月の石油生産量は前年同月比7.13%増の日量101.3万バレルとなり、過去最高の生産量を記録した。

(イ) コーヒー

(i) 生産

コーヒー生産者連盟(FNC)によると、FNC加盟コーヒー生産者による3月のコーヒー生産量は、61.7万袋(1袋=60kg)と、前月の62.5万袋を僅かに下回ったが、前年同月の57.6万袋を上回った。

(ii) 価格 (国際コーヒー機関発表)

3月のコロンビア産マイルド・アラビック・コーヒーの価格は月平均1ポンド=1.62ドル(前月は同1.62ドル、前年同月は同2.23ドル)であった。

(ウ) 新車販売 (22日、当地紙報道)

3月の新車販売台数は23,551台であり、前年同月比▲23%を記録した他、1月から3月までの新車販売台数累計は66,433台であった。

(3) 物価・雇用 (DANE 発表)

(ア) 物価

3月の消費者物価上昇率は+1.91%(前年同月比、以下同)と、中銀目標の+2%~+4%を下回った。また、3月の生産者物価上昇率は0.37%であった。

(イ) 雇用

3月の全国平均失業率は10.2%と、前月の11.8%より改善した他、前年同月比でも0.2ポイント改善した。主要13都市の平均失業率も11.6%と前月の12.3%より僅かに改善した。

(4) 金融

(ア) 政策金利 (26日)

中銀は政策決定会合にて、先月に引き続き政策金利を3.25%に維持することを決定した。

(イ) 為替介入 (9日、当地紙報道)

中銀が3月に行った為替介入（ドル買い）の合計額は7.2億ドルであり、1月からの合計額は21.1億ドルに達した。

（5）貿易収支（DANE 発表）

2月の貿易収支（FOB）は、2.23億ドルの黒字を記録した。輸出（FOB）全体では、前年同月比▲6.6%の46.68億ドル、輸入（CIF）全体では、前年同月比▲.0.7%の44.98億ドルとなった。

Ⅲ 主な経済指標

(1) 経済活動指数 (単位：%，出所：DANE)	12/2	12/12	13/1	13/2
(ア) 実質工業生産指数 (前年同月比)	4.5	▲3.0	▲1.7	▲4.5
(イ) 実質工業売上高指数 (同)	3.9	▲2.5	▲2.5	▲3.4
(ウ) 実質小売売上高指数 (同)	9.4	3.3	1.3	0.6
(エ) 新規建設着工承認面積 (単位：万㎡)	169.2	244.7	209.4	220.5
(2) 失業率 (単位：%，出所：DANE)	12/3	13/1	13/2	13/3
(ア) 全国平均	10.4	12.1	11.8	10.2
(イ) 主要13都市平均	11.0	13.1	12.3	11.6
(3) 消費者物価上昇率 (単位：%，出所：DANE)	12/3	13/1	13/2	13/3
(ア) 前月比	0.12	0.30	0.44	0.21
(イ) 前年同月比	3.4	2.00	1.83	1.91
(4) 政策金利 (単位：%，出所：中央銀行)	12/4	13/2	13/3	13/4
	5.25	3.75	3.25	3.25
(5) 為替 (対ドル為替レート) (単位：ペソ，出所：中央銀行)	12/4	13/2	13/3	13/4
(ア) 月初	1,792.07	1,775.65	1,814.28	1,814.28
(イ) 月末	1,761.20	1,816.42	1,832.20	1,832.20
(ウ) 最高値	1,793.30	1,818.54	1,832.20	1,832.20
(エ) 最低値	1,761.20	1,775.65	1,797.28	1,797.28
(6) 株式指数IGBC (単位：ポイント，出所：「コ」証券取引所)	12/4	13/2	13/3	13/4
(ア) 月初	15,038.71	15,110.80	14,785.82	14,043.33
(イ) 月末	15,215.78	14,838.13	14,135.35	13,390.27
(ウ) 最高値	15,215.78	15,194.72	14,785.82	14,043.33
(エ) 最低値	14,830.18	14,746.04	13,925.71	13,231.67
(7) 貿易 (単位：百万ドル，出所：DANE)	12/2	12/12	13/1	13/2
(ア) 輸出額 (FOB)	4,836.0	4,932.7	4,734.7	4,667.8
(イ) 同 年内累計	9,526.9	60,666.5	4,734.7	9,452.0
(ウ) 輸入額 (FOB)	4,298.8	4,255.4	4,948.0	4,281.4
(エ) 同 年内累計	8,511.2	55,750.9	4,948.0	9,229.4
(8) 労働者送金 (単位：百万ドル，出所：中央銀行)	12/2	12/12	13/1	13/2
	310.9	370.1	322.2	311.5
(9) ガソリン価格 (単位：ペソ，出所：鉱山・エネルギー省) 注：ボゴタのレギュラーガソリン1ガロン当たり	12/4	13/2	13/3	13/4
	9,040	8,624	8,752	8,752
(10) 自動車販売台数 (単位：台，出所：ECONOMETRIA)	12/3	13/1	13/2	13/3
(ア) 単月	30,549	19,994	22,888	23,551
(イ) 年内累計	81,266	19,994	42,882	66,433

(了)